

## 芝浦工大・ハノイ理工科大(ベトナム)の連携によるgPBL(ライトレースロボットの機能拡張課題への取り組み)

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2026年02月25日 ～2026年03月11日	ベトナム	ハノイ理工科大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気・ロボット工学コース、先端電子工学コース、情報工学コース、デザイン工学科、電気工学科</li> <li>・学部1年生、学部2年生、学部3年生、学部4年生</li> </ul>	(芝浦工業大学) 学生31名、学生バイト4名、 教員4名 (ハノイ理工科大学) 学生26名、学生バイト7名、 教員3名	吉見 卓(電気電子工学課程 電気・ロボット工学コース)、 安藤 吉伸(電気電子工学課程 電気・ロボット工学コース)、 福田 浩章(情報・通信 工学課程情報工学コース)、 佐々木 毅(デザイン工学科)、 佐々木 昌浩(電気電子 工学課程先端電子工学コース)



図1

2026年2月25日(水)から3月11日(水)の期間において、電気工学科4名、電気・ロボット工学コース4名、先端電子工学コース9名、情報工学コース9名、そしてデザイン工学科5名が、ベトナム・ハノイ理工科大学に行き、ロボット系グローバルPBLを実施した。本gPBLは、本学教員4名とTA4名がサポートを行い、現地教員Trung先生とHung先生の支援により実施された。前半課題(国内課題)で、各自がライトレースロボットを1人1台製作を行った。後半課題(現地課題)では、26名の現地学生とグループを組み、1グループ4～5名で、ロボットの機能拡張の課題に取り組んだ。最終日に、それぞれのグループがユニークな拡張機能を有するロボットシステムに関するプレゼンテーションおよびデモンストレーションを行った。



図2



図3



図4



図5



図6



図7